

市内には、小学校区ごとに17のコミュニティがあり、地域にあったまちづくり事業を実施しています。

平成27年度には、全市的な課題に対応するため、全コミュニティによる「丸亀市コミュニティ協議会連合会」を設立し、地域の課題に取り組んでいます。

《コミュニティ総合防災訓練》

同連合会では、南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備えるため、3月11日に「コミュニティ総合防災訓練」を行い、263人が参加しました。「高齢者など支援が必要な人への避難を助ける訓練」、「適正な避難行動



を図上でシミュレーションするなど4種類の訓練を行ったほか、熊本地震の際、避難所運営に携わった熊



本市の小学校の先生をお招きし、「講話」を行いました。最後は「炊き出し訓練」で作った

牛丼を参加者全員で試食し、防災について語り合いました。

今回、コミュニティが合同で訓練を行ったことで、災害が起きた場合にコミュニティが活躍できることや役割など、地域を越えて一緒に考える良い機会となり、大規模災害への備えを再考するきっかけになりました。



平成32年度完成目指し

「市庁舎等複合施設」の設計者が決定

都市計画課 ☎35-7215

会がヒアリングを行いました。委員会による審査の結果「株式会社佐藤総合計画関西事務所」が最優秀提案者に決定されました。なお、最優秀に選ばれた提案書は市のホームページをご覧ください。

※プロポーザル方式……提出された提案書(プロポーザル)から、設計者の経験、設計体制、技術力、創造力などの内容を審査し、業務内容に最も適した「設計者(人)」を選ぶ方式。



3月18日(土)、市庁舎等複合施設の設計者を選定するため、プロポーザル方式の2次審査(公開プレゼンテーション)を、猪熊弦一郎現代美術館ミュージアムホールで行いました。

昨年12月に策定した「市庁舎等複合施設整備基本計画」に基づいた6つの基本理念をテーマに、1次審査(書類選考)を通過した5者がプレゼンテーションを行い、6人の学識経験者などで構成された選定委員

倒壊などの恐れのある
空き家除却に 補助金 上限 160万円

募集期間 5月9日(火)~7月31日(月) 環境安全課 ☎24-8836

事業の内容

老朽化して倒壊などの恐れのある空き家の除去を促進し、住環境の向上を図るため、所有者や相続人に予算の範囲内で補助金を交付します。

補助申請対象

- 使用または居住していない住宅(空き家)で、隣接する住宅や道路などに悪影響を及ぼしており、一定の評定値(損傷の程度の評点)を満たすもの。

補助金額

《補助対象経費》

- 次の(A)・(B)のいずれか少ない方の額×0.8
- (A)老朽空き家の除却工事費
- (B)延べ床面積に国の1㎡当たりの除却工事費単価をかけたもの(年度で変更される場合があります)

《補助金交付申請額》

補助対象経費と160万円のいずれか少ない方の額

その他

- 申請者多数の場合は、予算の範囲で評定値順で決定します。
- 平成30年2月28日までに工事が完了し、実績報告書が提出できること。
- 交付決定前に着工したものは補助対象になりません。
- 詳しくは市のホームページをご覧ください。

太陽熱利用 太陽光発電

システム設置費の補助金がでます

	太陽光 発電システム設置	太陽熱 利用システム設置
予約申請締め切り	平成30年 2月28日(水)	
交付申請締め切り	平成30年 3月23日(金)	
要件	<ul style="list-style-type: none"> ●市内の自ら居住する住宅に10kW未満の太陽光システムを設置または、システム付きの住宅を購入する人 ●電力会社と電力供給契約を締結し、余剰電力の販売のみを行う人 ●市税の滞納の無い人 ●以前に市太陽光発電システム補助金を受けていない人 	<ul style="list-style-type: none"> ●市内の自ら居住する住宅に太陽熱利用システムを設置または、システム付きの住宅を購入する人 ●市税の滞納の無い人
補助金額 1世帯あたり	補助対象経費(機器と設置工事費)に1/10をかけた額(千円未満切り捨て) 自然循環型: 上限3万円 強制循環型: 上限10万円 (注)財団法人ベターリングの優良住宅部品の認定を受けたもの・未使用のもの	
その他	予約の申請額が予算額に達した時点で受け付けを終了します。市の公式ホームページをご覧ください。	
問い合わせ	環境安全課 ☎24-8836	

下水道の未整備地域は補助金で合併処理浄化槽を設置してください

下水道課 ☎24-8850

下水道の未整備地域では、し尿と生活排水を併せて処理する合併処理浄化槽を設置しましょう。

人槽区分に応じて補助金を交付しています。また、単独処理浄化槽からの転換には、別途補助金(上限9万円)を上乗せします。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

■人槽別補助金額

人槽区分(人槽)	通常型	高度処理型		
		窒素またはリン除去型	窒素およびリン除去型	BOD除去型
5	332,000円	444,000円	528,000円	489,000円
6~7	414,000円	486,000円	693,000円	654,000円
8~10	548,000円	576,000円	963,000円	903,000円
11~20	939,000円	1,092,000円	1,674,000円	1,551,000円
21~30	1,472,000円	1,860,000円	2,811,000円	2,607,000円
31~50	2,037,000円	2,496,000円	3,774,000円	3,501,000円

地域の水環境を守るため、浄化槽の適切な維持管理をしましょう!

水やり、洗車などに雨水を活用しましょう

下水道課 ☎24-8850

補助金上限10万円

下水道などへ接続をして要らなくなった浄化槽の改造や、市販の雨水貯留槽(容量100リットル以上)を購入し設置した場合には、補助金が交付されます。水やりや洗車など、湯水対策として雨水を活用しましょう。

改造 改造費、材料費など対象経費の2分の1 上限10万円

新設 本体購入費、材料費など対象経費の2分の1

- 100~200リットル未満 上限3万円
- 200リットル以上 上限5万円